

21世紀文明シンポジウム
プログラム

気候変動問題と 社会の大転換

日時 令和6年 **2月20日** (火)
13:45 ~ 17:20



主催：公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構

後援：環境省、兵庫県、公益財団法人ひょうご環境創造協会

Program

13:45 ~ 13:50

開会挨拶

川口 順子

(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構参与

13:50 ~ 15:00

基調講演

「人新世の新しい生活創り、
人間・自然を重視する脱成長経済へ」

斎藤 幸平

東京大学大学院総合文化研究科准教授

15:10 ~ 17:00

パネルディスカッション

● コーディネーター

宇佐美 誠

京都大学大学院地球環境学堂教授

● パネリスト

大久保 規子

大阪大学大学院法学研究科教授

小嶋 公史

(公財) 地球環境戦略研究機関関西研究センター
副所長/プログラムディレクター

更家 悠介

サラヤ株式会社代表取締役社長/
NPO法人ゼリ・ジャパン理事長

向山 遥温

NPO法人夢ノ森伴走者CUE代表理事/
兵庫県環境審議会公募委員

17:00 ~ 17:20

総括

五百旗頭 真

(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長

Profile

【基調講演】



齋藤 幸平 さいとう こうへい

1987年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。博士（哲学）。

専門は経済思想、社会思想。「ドイッチャー記念賞」を日本人初、歴代最年少で受賞。同書は世界9カ国で翻訳刊行されている。近刊は、発売即15万部突破の『ゼロからの『資本論』』（NHK新書）、『ぼくはウーバーで捻挫し、山でシカと闘い、水俣で泣いた』（KADOKAWA）。『人新世の「資本論』』（集英社新書）で「新書大賞2021」を受賞。

【パネルディスカッション】

● コーディネーター



宇佐美 誠 うさみ まこと

博士（法学）。専門は法哲学・政治哲学。ハーバード大学客員研究員の後、中京大学教授、東京工業大学教授等を経て、現職。近著に、『気候正義：地球温暖化に立ち向かう規範理論』（編著、勁草書房、2019年）、『AIで変わる法と社会：近未来を深く考えるために』（編著、岩波書店、2020年）、『気候崩壊：次世代とともに考える』（岩波ブックレット、2021年）、Governance for a Sustainable Future: The State of the Art in Japan (co-editor, Springer, 2023) ほか。

● パネリスト



大久保 規子 おおくぼ のりこ

専門は行政法・環境法。一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了（博士・法学）、ゲーセン大学法学修士（MAGISTRA IURIS）。甲南大学教授を経て、2005年より現職。2011年より、環境に係る多様な権利（環境権、自然の権利等）や市民参加に関する国際共同研究「グリーンアクセスプロジェクト」（<http://greenaccess.law.osaka-u.ac.jp/>）を主宰。日本学術会議会員、環境法政策学会常任理事、日本公法学会理事、中央環境審議会委員、交通政策審議会委員、社会資本整備審議会環境部会委員等を務める。



小嶋 公史 こじま さとし

東京大学大学院工学系研究科修士課程修了、開発コンサルタントとして環境分野での海外開発援助事業に従事後、英国ヨーク大学で環境経済・環境管理分野の博士号を取得、専門は環境経済学、環境・開発政策評価。2005年より地球環境戦略研究機関（IGES）において持続可能な開発をテーマに研究プロジェクトに従事している。これまでの主な研究テーマは、貿易と環境政策、持続可能な資源政策、炭素税を中心としたカーボンプライシング政策、脱炭素型の暮らしを提唱する1.5℃ライフスタイル、など。

Profile



更家 悠介 さらや ゆうすけ

1951年生まれ。74年大阪大学工学部卒業。75年カリフォルニア大学バークレー校工学部衛生工学科修士課程修了。76年サラヤ株式会社入社。98年代表取締役社長に就任、現在に至る。日本青年会議所会頭、(財)地球市民財団理事長などを歴任。(特活)エコデザインネットワーク副理事長、(特活)ゼリ・ジャパン理事長、大阪商工会議所常議員、ボルネオ保全トラスト理事、などを務める。モットーは、あらゆる差別や偏見を超えて、環境や生物多様性など地球的価値を共有できる「地球市民の時代」。主な著書に『地球市民宣言 ビジネスで世界を変える』などがある。



向山 遥温 むこうやま はる

中学校3年生の時に環境活動家の方のお話を聞き、防災士の資格取得やゴミ拾いを始めました。
高校1年生になってからは、高校生エシカル推進委員会を立ち上げ、気候変動の影響1番受ける世代は私たちの世代なので、私たちが中心となって行動する必要があるという思いから兵庫県内の高校生を中心に約50名ほどで活動を行ってきました。
現在はNPO法人を設立し、気候変動について多くの人に知ってもらうための環境ラップを通じた講演会活動や、講演会を聞いて何か活動したいと思った人がつながるためにcaféむすびめの運営、自然体験イベントを実施しています。

【総括】



五百旗頭 真 いおきべ まこと

1943年生まれ。京都大学法学部卒業、同大学院法学研究科修士課程修了。広島大学助手・助教授を経て、神戸大学法学部教授。その間、ハーバード大学、ロンドン大学客員研究員、日本政治学会理事長などを歴任。また、2006年8月防衛大学校長に就任、2011年4月内閣府復興構想会議議長、2012年2月復興庁復興推進委員会委員長、2018年4月兵庫県立大学理事長などを歴任。2012年4月から(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長、2020年6月より宮内庁参与。著書『米国の日本占領政策－戦後日本の設計図』(中央公論社1985年)、『日米戦争と戦後日本』(大阪書籍1989年)、『占領期－首相たちの新日本』(読売新聞社1997年)、『戦後日本外交史』(編著、有斐閣1999年)、『歴史としての現代日本』(千倉書房2008年)、『大災害の時代』(毎日新聞出版2016年：「未来の国難に備えて」、岩波現代文庫2023年：改訂版「三大震災から考える」)

アンケートご協力をお願い

「21世紀文明シンポジウム」をより良いのものにしていくため、アンケートを実施します。

シンポジウム終了後、右記QRコードから「アンケート回答フォーム」にアクセスいただき、2月27日(火)までにご回答ください。

ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

